



は た ち 二十歳の集い

町総合体育館で1月7日、「令和6年益城町二十歳の集い」が開催され、255人の若者たちが出席しました。

この日、二十歳となった皆さんは、華やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包み、旧友と久しぶりの再会を果たすと、近況を報告し合い、一緒に写真を撮るなど、和やかな会場の雰囲気を楽しんでいました。

式典は、関飛楓さん(蛭子町)と田口琴那さん(馬水北)が司会を務めスムーズに進行し、出席者を代表して山本侑奈さん(上町)が西村町長から記念品を受け取り、松岡葵さん(辻の城団地)が力強く交通安全宣言を行いました。垣田如月さん(福富)は、「私たちは自分の選んだ道に自覚と責任、そして誇りを持ち、社会に貢献できるように、また、心から楽しいと思える人生を歩んでいきたいと強く思います」と誓いの言葉を述べました。式終了後も、若者たちは話が尽きることなく別れを惜しみながら、さらに成長した姿での再会を約束し、それぞれの道へ新たな第一歩を踏み出しました。



写真左から 交通安全宣言を述べる松岡さん/誓いの言葉を述べる垣田さん/西村町長から記念品を受け取る山本さん/司会を務めた田口さんと関さん